

# 災害への備えを強化

## 佐々総合病院が地下水活用へ



テープカットする鈴木隆文院長(左から2人目)ら

東京都指定の災害拠点病院である佐々総合病院(西東京市田無町)が、災害時の対応をさらに強化すべく、「地下水活用システム」を導入した。深さ35メートルの井戸を3本掘り、1日約1000トの水を汲み上げて利用するもの。高度な浄化システムを完備し、地震で水が濁っても飲用可能なまで濾過できるといふ。

併せて同病は、西東京市と震災用井戸の協定も結んだ。

さる1月28日には竣工式も開かれた。